

令和 3 年度

第12回いわき市教育委員会議事録

令和 4 年 3 月 30 日（水）

第 12 回 教 育 委 員 会 記 録

- 1 開会年月日 令和 4 年 3 月 30 日(水) 午後 1 時 30 分

- 2 開催場所 東分庁舎 5 階 会議室

- 3 出席委員

教育長	水 野 達 雄
教育長職務代理者	馬 目 順 一
委 員	根 本 紀太郎
委 員	宮 澤 美智子
委 員	小 峰 美保子

- 4 欠席委員 な し

- 5 説明のために出席した者の氏名

教育部長	高 田 悟
参与兼学校教育推進室長	高 橋 苗々子
教育部次長兼総合調整担当兼教育施設整備担当	星 野 昌 久
いわき総合図書館長	柳 内 博 明
中央公民館長	山 本 美 晴
美術館長	杉 浦 友 治
いわき総合図書館参事兼副館長	武 山 忠 弘
教育政策課長	深 谷 健 司
施設整備課長	佐 藤 美 樹
生涯学習課長	久保木 隆 広
学校教育推進室学校教育課長	菅 野 輝 義
学校教育推進室学校支援課長	佐 藤 浩 伯
統括指導主事兼総合教育センター所長	小 玉 則 子
こども支援課長	小 鈴 木 隆 宏
文化振興課長	小 島 誠 一

- 6 書 記 教育政策課主任主査兼総務係長 青 木 崇 徳

- 7 閉 会 午後 3 時 34 分

会議の概要

教育長 ただいまから、令和3年度第12回いわき市教育委員会を開催いたします。
欠席委員の通告は、ございません。書記には青木主任主査兼総務係長を任命いたします。会期は、本日限りといたします。議事録への署名でございますが、本日出席された委員の皆様方をお願い申し上げます。

教育長 それでは、「6、教育長の報告」に入ります。教育長の報告（1）令和3年度2月補正予算（追加分）について、学校教育課長から順に説明願います。

学校教育課長 〔教育長の報告（1） 令和3年度2月補正予算（追加分）について（総括表・学校教育課分）の説明〕

学校支援課長 〔教育長の報告（1） 令和3年度2月補正予算（追加分）について（学校支援課分）の説明〕

こども支援課長 〔教育長の報告（1） 令和3年度2月補正予算（追加分）について（こども支援課分）の説明〕

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

根本委員 3頁の表の学校教育課の次世代の教育情報化推進事業費というのは、これは1人1台のタブレットの購入ということでしょうか。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金というものは、いずれも歳入は財政で一括対応ということは、これは教育委員会に入ってくるのではなく、いわき市に入ってきたものを色々な所に配当してもらったものの一部という考えでいいのか教えてください。

学校教育課長 次世代の教育情報化推進事業につきましては、GIGAスクールを趣旨とした、GIGA端末の整備、大容量の通信ネットワークの構築、各学校に月2回ほど行っているICTサポーターの費用等となっております。2つ目の財源につきましては、いわき市に入ってきたものを各事業に配当したということになります。

教育長 その他ございませんか。つづいて、（2）令和4年度補正予算（追加分）について、学校支援課長から説明願います。

学校支援課長 〔教育長の報告（2） 令和4年度補正予算（追加分）についての説明〕

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 よろしいですか。次に、（３）いわき市生涯学習推進本部設置要綱の改正について、生涯学習課長から説明願います。

生涯学習課長 〔教育長の報告（３） いわき市生涯学習推進本部設置要綱の改正についての説明〕

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 よろしいですか。次に、（４）いわき市美術品選定評価委員会委員の委嘱について、文化振興課長から説明願います。

文化振興課長 〔教育長の報告（４） いわき市美術品選定評価委員会委員の委嘱についての説明〕

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 よろしいでしょうか。御質問、御意見がないようであれば、「６、教育長の報告」を終了いたします。

教育長 つづきまして、「７、議事」に入ります。議案第１号令和３年度いわき市教育委員会の事務の点検及び評価報告書について、教育政策課長から説明願います。

教育政策課長 〔議案第１号 令和３年度いわき市教育委員会の事務の点検及び評価報告書（概要）についての説明〕

教育長 それでは、６つの評価対象について、各事業担当課より説明をいただき、その後質疑応答とさせていただきたいと思います。キャリア教育推進事業及び次世代の教育情報化推進事業について、学校教育課長から説明願います。

学校教育課長 〔議案第１号 令和３年度いわき市教育委員会の事務の点検及び評価報告書（キャリア教育推進事業及び次世代の教育情報化推進事業）についての説明〕

教育長 次に、不登校対策事業について、総合教育センター所長お願いします。

総合教育センター所長 〔議案第１号 令和３年度いわき市教育委員会の事務の点検及び評価報告書（不登校対策事業）についての説明〕

教育長 次に、市民大学講座事業について、生涯学習課長お願いします。

生涯学習課長 〔議案第1号 令和3年度いわき市教育委員会の事務の点検及び評価報告書（市民大学講座事業）についての説明〕

教育長 次に、市立幼稚園特別支援教育推進事業について、こども支援課長お願いします。

こども支援課長 〔議案第1号 令和3年度いわき市教育委員会の事務の点検及び評価報告書（市立幼稚園特別支援教育推進事業）についての説明〕

教育長 次に、いわき市立美術館教育普及事業について、美術館長お願いします。

美術館長 〔議案第1号 令和3年度いわき市教育委員会の事務の点検及び評価報告書（いわき市立美術館教育普及事業）についての説明〕

教育長 それでは、6事業について各課から説明いただきました。各事業ごとにお気づきの点やご不明な点、また、御意見を伺ってまいりたいと思います。キャリア教育推進事業について、いかがでしょうか。

宮澤委員 今回生徒会サミットの方の発表会や、子ども達の動画制作も一生懸命な様子も見させていただきまして、コロナ禍でできることを、デジタルとアナログとを上手い具合に調和させて、先生達も子ども達に提供してくれたのだなというのを、見学した時に思いました。

ICTというのは、評価を見てみますと、ICT教育のパーセンテージは低かったんですけど、今はコロナで、どうしても人との接触を避けなければいけないということで、ICT、パソコンやリモートなどが重要になってきている時代なのかなと思いました。先生方のスキルも上げながら、継続してつなげていくということが大事だと思いましたので、コロナ禍で密になってはいけないという子ども達が、そういう状況におかれながらも、見てみると、すごく密になりたがっていますよね。会えないから、なおさら友達と一緒にいることの喜びを、これまで以上に感じているお子さんもいました。

これからの課題は、この盛り上がり各学校の先生方に浸透させていく、そして全体で底力を上げていくというのが課題なのかなと、これまで続けてきたものを、さらによくするためにも大事なかなと思いましたので、引き続きコロナ禍ではありますが、よろしくお願いします。

根本委員 キャリア教育推進事業の生徒会サミットや、いわき志塾、これは本当に特徴的なことであり、続けていただければと思っています。そして、コロナ禍で学校教育課の先生方がいろいろ工夫していただいたということは、大変ありがたいと思っています。リモートでできるということになりますと、実際参加していない生徒さん達にもアプローチできますし、教員の方も参加し、今まで培っていただいた職を通して、次年度以降していただければ、より早く浸透するのかなと思います。

教育長 教員の参加については、週休日での活動ということで、なかなか教員に参加してもらうのは難しい状況でしたが、部活動手当というものが、部活動をやる上では出ています。それを見直して、生徒会の活動についても部活動と同様のことをできないか、県の方に掛け合って、部活動と見なして、生徒会活動についても旅費を出しますという方向になりました。次年度以降についても、担当教員をできるだけ参加してもらい、子どもと一緒に学んだものを自校に持ち帰って、自校の生徒の活動に活かせるような、そんな対応を今後していければと思っています。

小峰委員 達成率が100%ということで、コロナ禍でありながら、何とか対応ができたのはすばらしいと思いました。今後の進め方というところにもありましたが、生徒会サミットが始まった頃から、生徒会長だけということで、果たして学校の方に広がっていくのかというのが、当初から課題として挙げられていたかと思います。各学校では、各学校の生徒会の動きというか、活動もあるかと思いますので、その辺も含めつつ、どこを広めていったらいいのか、どんなことを課題として活動をしていったら、各学校の活動ともリンクしていくのかということを担当の方に考えていただいて、進めていращやるとは思います。今後もそういった方向で、各学校の課題活動とも、どこをリンクさせていくかというところを考えていただきながら、広めていただけたらいいのかなと思います。付け足し付け足しでいくと、どんどん膨れ上がってしまうので、その辺については配慮をしつつ、広げていっていただければと思っています。

教育長 教育委員会の担当指導主事の負担がどんどん増えていっている現状があり、もっと各現場の、各学校の生徒会を活性化して、そちらの活動を重点化して、主体性、各学校が担当するような運営を今後やっていければと思います。

教育長 続いて、次世代の教育情報化推進事業はいかかでしょうか。

小峰委員 この前、総合教育会議で、オンラインである先生の講演の話を伺って、私は現職から退いて6年経っていますので、紙と鉛筆が批判された様などころがあって、すごく頭が混乱してしまって、じゃあ次世代の教育情報化ってどんなふうに進めたらいいのかなと、自分なりにストンと落とすまでに非常に時間が掛かったというところがありました。やはり経験年数の高い先生方も、同じような感想をお持ちになるような気がします。ですから、今後市教委として、いわき市ではこんなふうに進めていくといったところを、ぜひいろんな研修や実践事例などでやっていただければと思います。決して今までの、紙と鉛筆が悪いわけではなくて、その子どもそれぞれの個別化に対応していくように、ICTなどを組み入れていくという解釈をして納得している部分があるんですけれども、指導する先生方の指導力というものを、上手く引っ張ってもらえるような講師も含め、研修などの充実を今後お願いしたいと思いました。

教育長 最先端のお話という形で、すぐにいわき市で取り入れるということはないとは思いますが。ああいった話しも大事だなということで、いい参考になったのではないかなと思います。アナログな部分も大事にしながら進めていくような、ロードマップ

もししっかり各課で示して、若い先生も年配の先生も一生懸命前向きに取り組めるように進めていきたいと思います。

宮澤委員 ちょうど子ども達が今タブレットを使っている、内郷一中のモデル校を拝見した時に感じたことなのですが、ああいったiPadなどは、小さい子どもはすごく喜んで、目を輝かせながら操作しています。外部評価委員の意見にもありますように、個人差に対応して、いろんなことに使ったり、子ども達に応じた使い方ができるのはいいなと思うのですが、ただ1つ心配なのは、子どもが学びを深めていく時に、発達段階に応じた学びというのがあると思いますが、勉強ができる子は全体を見る力が大きいと思います。でも授業を拝見していると、タブレットを使ってやった時に、子ども達はピンポイントでは学びますが、今自分がどこでどこの学びを使って、何を学ぼうとしているのかというのが、すごく曖昧になる時があって、教科書でいう目次ですか、全体の目次がすごく大事だと思うので、教える側の先生方もその目次を、ガイドラインを子ども達に確認させながら、タブレットを活用すると、子ども達が、今この段階で、この段階があってこれがあるんだなと分かるので、すごくいいのではないかなと感じました。

教育長 御意見として、全体を見ながら、全体の中のどこなのかというところですね。それは参考意見として、検討していきたいと思います。

馬目教育長職務代理者 6頁※2の「多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する」という、非常に文面としては素晴らしい文面ですが、それと、今後の進め方というところで、対応する先生方が高い比率で不安があるということで、どう説明するかということは、今後の教育について重要な課題ではないかと思います。やはりそのためには予算をかなり投入して、先生方にそういう思いをさせないように、十分に先生方に自覚を持って、この教育ガイドブック、いわき市で進めようとしている教育に対応してもらいたいと、そういうのは先生方の意識と経験年数といいますか、それが非常に重要になるかと思います。教育委員会としては、これを推進事業として進めるのであれば、それに対する対応を委員会として一層の努力が必要ではないかという感想を持ちました。

教育長 今御意見にもありましたが、来年度、教育委員会にICT環境の指導主事を1人増員を図って、ICTを具現化するために業務を充実させたいと思っております。ICTの支援員が月に2回の配置で、子ども達、先生方への支援をしていたのを、月4回支援員を配置して、研修・相談に応じていただくという形で人員を確保して、今後も引き続き対応していきたいと思います。

教育長 その他ございますか。それでは続いて、不登校対策事業についてはいかがでしょうか。

根本委員 同じような境遇の保護者の皆さんが鬱々と溜まってしまうもの多くて、ス

トレスになってしまうとか、精神的にもということがあるかと思うので、私は、この「the 暖会」の情報交換会はこういったものが軽減されるかと思いますので、継続していただければと思いながら読ませていただきました。

教育長 その他ございますか。それでは続いて、市民大学講座事業についていかがでしょうか。

宮澤委員 福島大学と連携した特別講座で、外部から14名も応募があったということですが、具体的にはどのような講座だったのか教えてください。

生涯学習課長 福島大学の特別講座は2つございまして、1つは映画と女性というものです。これはハリウッド映画を中心に、映画の中で女性がどう描かれているかという切り口で、いわゆるジェンダーなどについてお話を伺うというものです。もう1つは、宇宙の創生と進化ということで、天体関係の最新の観測データをご紹介いただく、通常のヒューマンカレッジでは、なかなか扱いきれないスケールのものです。

教育長 その他ございますか。それでは続いて、市立幼稚園特別支援教育推進事業についていかがでしょうか。

小峰委員 内部評価にある入学支援シートですが、これは小学校に入学する時に、あくまでも希望だったような気がするのですが、これについては、今の扱いはどのようなになっているのでしょうか。

こども支援課長 こちらにつきましては、幼稚園から小学校に入学する際に、保護者の同意をいただきまして、提出するものになっております。また、外部評価委員の方からご指摘があったんですけど、入学支援会議というものをもう少し積極的に開催してほしいというお話がありまして、実は今年度、そちらの入学支援シートの中に、支援会議の開催の有無ということで、保護者の方に開催を希望しますかというような欄を設けました。その結果、現場の方に確認したところ、今年度、入学支援会議の開催を希望する保護者の方が増えて、各園で何件か実施しているという状況もありましたので、我々としては、現場の幼稚園ですとか、あるいは保護者の方に、入学支援会議の重要性や有効性について働きかけて、研修などでも、情報を共有しながら、入学支援会議を広めていきたいというふうに考えております。

教育長 それでは続いて、いわき市立美術館教育普及事業についていかがでしょうか。

小峰委員 17頁にあります、令和4年度につきましてはというところで、「児童生徒の学力向上のための取組みを組織的に推進するため、学力向上チームを設置する」という文言がありますが、学力調査の結果分析、学校指導体制の強化を図るというところで、分かっている範囲で結構ですので、先ほどの教員が増員されるなど、何か突出した変化はあるのでしょうか。

学校教育課長 学力向上チームにつきましては、学校教育課の中にチームとして設置するものでありまして、主任学力向上アドバイザー、また新たに学力向上アドバイザーに2名なっていて、室長が全体の主任、私や指導主事等が入って、組織的なチームを作って学力向上に取り組んでいくというものです。今まで指導係で行なっていたものと何が大きく違うかというと、今まで学校教育課の指導の中で、指導主事はたくさんの事業を抱えていたり、学校訪問に関しても、3年に1度の訪問だけではなく、なかなか難しいということがあって、学力向上というところで、単に点数だけではなく、今回クロス集計で分かったことなんですが、自己有用感であるとか、そういったところでの学力との相関関係が高いと。また、単純に教員の指導力を上げれば学力が向上するというのではなく、様々な要素がありまして、先ほど申し上げました、子ども達の自己有用感が低い、また学力も低いというような学校もありますし、自己有用感が低いけど学力が高い、逆に学力が低いけど自己有用感が高い、いずれも高い、大体大きく4つのエリアに分けられます。そうすると、それぞれの学校に画一的な統一的な援助だけでは、なかなか上手くいくものではないというところから、それぞれの学校の実態に合った分析を行ない、それに基づいた支援ができないかということで、新たに組織したチームです。通常計画された学校訪問とは別に、そういった分析を基に学校のニーズに合わせて、管理職等に指導助言を行いながら、学校と教育委員会が一体となって学力向上を図るチームなんですが、図式したものとか資料等もありますので、別の機会にご説明させていただきたいと思います。4月1日より組織を始動させていただきます。

教育長 補足すると小峰委員が言っているように、退職校長を有効に活用して3名の退職校長先生を会計年度任用職員等で任用して、指導主事とタッグを組んで進めていくというものになります。

馬目教育長職務代理者 この評価の報告の他に予算の事をリンクしてやっています。これだけの継続という評価を内部、外部から受けているわけですので、ぜひとも予算をより増額してもらい、この評価の報告の中に載っている報告は、事務局として進めていただけないかと思います。年々減っていくのでは、実際対応する時にアンバランスなことになりますので、その辺もできればお願いしたいと思います。

教育長 市全体の予算が減る中での対応として、比較対応ですね。ある程度増やす方向で対応できればと思います。

教育長 それでは、令和3年度いわき市教育委員会の事務の点検及び評価報告書については、これまでの協議結果を持ちまして、教育委員会としての点検及び評価とすることで、皆様御異議ございませんか。

〔委員より「異議なし」との声あり〕

教育長 御異議なしと認めます。

なお今後は、本日の協議を反映させました最終版を作成しまして、委員の皆様へお届けするとともに、来年度の市議会６月定例会に提出し、議会閉会後に、市ホームページ等での公表を行うといった流れになっております。

それでは、ここで一旦休憩いたします。

15時00分 休憩

15時05分 再開

教育長 それでは、議案第２号いわき市教育委員会職務権限規則について、教育政策課長から説明願います。

教育政策課長 〔議案第２号 いわき市教育委員会職務権限規則についての説明〕

教育長 それでは、質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

御質問、御意見がないようであれば、本案件に関して、お諮りいたします。

議案第２号いわき市教育委員会職務権限規則について、原案のとおりとしてよろしいでしょうか。

〔委員より「異議なし」との声あり〕

教育長 御異議なしと認めます。

次に、議案第３号いわき市教育委員会公印規則の改正について、教育政策課長から説明願います。

教育政策課長 〔議案第３号 いわき市教育委員会公印規則の改正についての説明〕

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 御質問、御意見がないようであれば、本案件に関して、お諮りいたします。

議案第３号いわき市教育委員会公印規則の改正について、原案のとおりとしてよろしいでしょうか。

〔委員より「異議なし」との声あり〕

教育長 御異議なしと認めます。

次に、議案第４号いわき市公立学校の通学区域に関する規則の改正について、学校教育課長から説明願います。

学校教育課長 〔議案第４号 いわき市公立学校の通学区域に関する規則の改正につ

いての説明]

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 御質問、御意見がないようであれば、本案件に関して、お諮りいたします。

議案第4号いわき市公立学校の通学区域に関する規則の改正について、原案のとおりとしてよろしいでしょうか。

[委員より「異議なし」との声あり]

教育長 御異議なしと認めます。

次に、議案第5号いわき市教育支援審議会規則の改正について、学校教育課長から説明願います。

学校支援課長 [議案第5号 いわき市教育支援審議会規則の改正についての説明]

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 御質問、御意見がないようであれば、本案件に関して、お諮りいたします。

議案第5号いわき市教育支援審議会規則の改正について、原案のとおりとしてよろしいでしょうか。

[委員より「異議なし」との声あり]

教育長 御異議なしと認めます。

次に、議案第6号臨時に代理した教育事務の承認を求めることについて、生涯学習課長から説明願います。

生涯学習課長 [議案第6号 臨時に代理した教育事務の承認を求めることについての説明]

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 御質問、御意見がないようであれば、本案件に関して、お諮りいたします。

議案第6号臨時に代理した教育事務の承認を求めることについて、原案のとおりとしてよろしいでしょうか。

[委員より「異議なし」との声あり]

教育長 御異議なしと認めます。

次に、議案第7号いわき市文化財保護審議会委員の委嘱について、文化振興長から説明願います。

文化振興課長 〔議案第7号 いわき市文化財保護審議会委員の委嘱についての説明〕

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 御質問、御意見がないようであれば、本案件に関して、お諮りいたします。

議案第7号いわき市文化財保護審議会委員の委嘱について、原案のとおりとしてよろしいでしょうか。

〔委員より「異議なし」との声あり〕

教育長 御異議なしと認めます。

次に、議案第8号いわき市美術館協議会委員の委嘱について、文化振興課長から説明願います。

文化振興課長 〔議案第8号 いわき市美術館協議会委員の委嘱についての説明〕

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 御質問、御意見がないようであれば、本案件に関して、お諮りいたします。

議案第8号いわき市美術館協議会委員の委嘱について、原案のとおりとしてよろしいでしょうか。

〔委員より「異議なし」との声あり〕

教育長 御異議なしと認めます。

それでは、「8、その他」に入ります。（1）成年年齢引き下げに伴う各種事業の実施について、生涯学習課長から説明願います。

生涯学習課長 〔その他（1） 成年年齢引き下げに伴う各種事業の実施についての説明〕

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

根本委員 18歳に引き下げられるということで、契約のことなど、そういうところにね

らいを定めて、今後いろんなアプローチがされるということが危惧されるところでもありますので、こういった事業が実施されるのは、とてもいいと思います。それでも被害などがあるでしょうから、怖いなと思うところではありますが、いろんなところから、何回も注意喚起することが必要だと思うのでお願いしたいと思います。

教育長 成人式の名前は変わらないのでしょうか。

生涯学習課長 成人式の式典名称につきましては、変更する方向で今後手続きを進めてまいりたいと考えてございます。市内の今年度20歳になられる方を若干名抽出させていただきましてアンケート調査を実施し、並行して、各地区で式典開催に例年携わっていただいております地域の方々や社会教育委員の方々へもアンケートをとってみたいということで考えてございます。その結果を基に、どのような名称がよろしいか検討を図りまして、大体今年の9月～10月ぐらいを目途とし、具体的には、通常式典の開催案内を秋の半ばから後半ぐらいにお送りしているので、その前には、新しい名称について決定しまして公表をしていきたいと考えてございます。

教育長 続いて、（２）令和４年度教育文化施設における企画展等の開催について、文化振興課長から説明願います。

文化振興課長 〔その他（２） 令和４年度教育文化施設における企画展等の開催についての説明〕

教育長 それでは質疑に入ります。本案件に関して、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。

教育長 御質問、御意見がないようであれば、「８、その他」を終了いたします。

円滑な会議の進行に御協力いただき、ありがとうございました。

以上で、令和３年度第12回教育委員会を閉会いたします。